

(編入学)

平成30年度 入学試験問題

小論文

(農学生命科学部 分子生命科学科)

【注意事項】

1. 試験開始の合図があるまで、この問題冊子を開いて見てはならない。
2. 印刷の不鮮明な箇所等がある場合には、申し出ること。
3. 解答用紙2枚と下書き用紙2枚を別に配付してあるので確認すること。
4. 解答は、解答用紙に記入すること。解答用紙以外に記入したものは無効である。
5. 解答用紙の一つのます目に一文字ずつ入れること。
6. 解答用紙の指定された欄に、学部名及び受験番号を記入すること。
7. 配付された解答用紙は、持ち帰らないこと。
8. 配付された問題冊子及び下書き用紙は、持ち帰ること。

問題1. 様々な生物種で全ゲノム配列が解読されたが、このゲノム解読からもたらされた科学技術上の進歩の例を200字以内で説明せよ。

問題2. 生物やそれを構成する細胞にとって水は非常に重要な働きをもつが、これは水の特異的な性質によるところが大きい。以下のキーワードをなるべく多く用いて水の特徴的な性質と細胞内での働きについて400字以内で説明せよ。なお、用いたキーワードには下線を付すこと。

キーワード：電子、水素結合、極性、細胞膜、光合成